

占冠村台風・豪雨を対象とした避難勧告発令着目型タイムラインの説明

占冠村台風・豪雨を対象とした避難勧告発令着目型タイムライン(防災行動計画)

区分	準備段階					発生	初動段階				応急・復旧段階			
	24時間前	12時間前	6時間前	3時間前	1時間前		1時間後	3時間後	6時間後	9時間後	12時間後	24時間後	36時間後	48時間後
状況推移			水防固持難水位											
			水防警戒水位											
			氾濫注意水位											
				避難判断水位										
					氾濫危険水位									
(気象情報等)	台風接近	台風上陸	大雨注意報			発生								
災害対応体制			第1非常対応体制	第2非常対応体制			第3非常対応体制							
	災害対策連絡会議			災害対策本部										
	総務対策部	総務担当 防災担当 交通安全・防犯担当 財務担当 税務担当 職員厚生担当	準備段階～①											
企業商工対策部	企業担当 庁内LAN担当 地域連携室 広報統計担当 商工観光担当	準備段階～①												
産業建設対策部	農業担当 林業振興室 土木担当 建築担当 水道担当 下水道担当 環境衛生担当 農商担当	準備段階～①												
	保健福祉対策部	戸籍担当 保健衛生担当 園児担当 診療所担当 福祉診療所担当 社会福祉担当 介護担当 子育て支援室 占冠保育園 トムム保育園	準備段階～②											
		教育対策部	総務担当 学校教育担当 社会教育担当	準備段階～②										
			出納対策部	準備段階～②										
		議会事務局	準備段階～②											
		トムム支所	準備段階～②											
		本部会議①	準備段階～②	発生	初動段階～①	本部会議②	初動段階～②	本部会議③	初動段階～②	本部会議③	応急・復旧段階			

■策定した目的：台風の接近や上陸等による豪雨が予想される際、避難勧告などの遅れが住民の生命を左右する場合もあることから、「何をするか」だけでなく、「いつするか」が非常に重要であります。

また、災害時には、実施すべき災害応急対策業務が膨大となることから、「誰が」「何をするか」の役割分担を明確にしておくことが迅速な対応への近道となります。

このため、大雨・豪雨による災害が発生することを前提として「いつ」「誰が」「何をするか」の3要素に着目し、時系列で構成した「占冠村台風・豪雨を対象とした避難勧告着目型タイムライン」を策定しました。

■タイムラインの説明

①横軸～「いつ」
<ul style="list-style-type: none"> 時間の経過に応じた河川の状況と気象情報等を示しています。 河川の水位の状況に応じて、災害対応体制を明確にしています。 発災時点（ゼロ・アワー）から時間をさかのぼった「準備段階（リードタイム）」、発災後の「初動段階」、「応急・復旧段階」までの業務内容を示しております。
②縦軸～「誰が」、「何をするか」
<ul style="list-style-type: none"> 各対策部の業務を示しています。 非常時優先業務が膨大なため、業務の詳細については、各対策部の業務内容と非常時優先業務一覧表を分けて作成しております。 災害対策本部会議は必要に応じて随時開催しますが、段階に応じて全体の情報共有を図るために必ず開催することを目的に明記しています。